平成 29 年度大阪府立箕面東高等学校 第1回学校協議会 報告

【日時】 平成 29 年 6 月 16 日 (金) 15 時 30 分~16 時 45 分

【場所】 校長室

【出席者】学校協議会委員:伊東 義輝(大阪成蹊短期大学)、

須貝 昭子 (NPO 法人「市民活動フォーラムみのお」)、

入谷 光代(本校 PTA 会長)、篠﨑 朗(本校同窓会会長)

校長:國守 正二

事務局:鎌田 啓(教頭)、堀 茂樹(教頭)、今西 隆司(事務長)、

川上 慶次郎(首席)、室田 真幸(首席)、

上原口 理香(教務部長)、野田 恒三(進路指導部長)、

藤田 晋太郎 (3年次主任)、佐藤 隆夫 (2年次主任)、

小坂 昇平(1年次主任)

【説明・報告事項】

- 1. 学校協議会委員紹介 小山委員・淺井委員は欠席
- 2. 学校事務局員自己紹介
- 3. 学校協議会実施要項の確認 平成 29 年度学校協議会会長は伊東義輝委員
- 4. エンパワメントスクールのスライドによる状況説明(校長)
- 5. 各学年の生徒状況

<ES1 期生の状況について(藤田)>

6月の三者懇談を全員に行う予定。大学などへの進学意欲が例年に比べ少し高いが、ほかの方向に進む生徒もいる。そのためにも出席率を上げたい。遅刻に関しては、昨年度の同じ時期に比べ、約半分になっている。

5月の体育祭では生徒から積極的に参加してくれた。

学ぶ環境を整えあげたいので、自習室がほしい。生徒がそれぞれ前を向いて頑張っているのでぜひ力を貸して欲しい。

<ES2 期生の状況について(佐藤)>

11月の修学旅行に向けて学年団で話をつめていきたい。

体育祭は、生徒が楽しんで取り組んでくれた。生徒から応援団を作りたいと要望があった。来年の体育祭も盛り上げたい。

SJ の 11 名が月、火、水曜日の放課後に学習会をしており、月曜日は全員強制参加にしている。

<ES3 期生の状況について(小坂)>

生徒指導の内容は今までと同様に、携帯電話や、頭髪などの指導をしている。ES3 期 生は、基本的な指導規則を設け、それを守れない場合、規則を厳しくしていく方針であ る。

朝の 10 分学習をしており、絵本の読み聞かせ、英単語の書き取り、美文字レッスン、数学パズルをしている。

宿泊学習は兵庫県のハチ高原で行った。1年次の宿泊学習は、毎年4月に行われていたが、集団行動や、第1回考査をふまえた今後の進路の見つめなおしを行うため、今年は6月に実施した。

6. 平成28年度学校協議会のまとめ (鎌田)

学校協議会から出た昨年度の意見を HP にも掲載している。

第1回が6月10日、第2回が11月30日、授業見学等も交えながらの授業への意見や、 教育活動へのアイディアをいただいた。特に、2月13日に行われた3回目の学校協議会 では教育の取り組みに対する情報の発信の重要性について意見をいただいたので、参考 にしながら今年度新しく取り組んでいきたい。

7. クリエイティブスクール10期生卒業後の進路と

エンパワメントスクール1期生の進路希望(野田)

- ・CS10期生の進路決定状況は確定、ES1期生は日々変わるのでおおよその数字だが、 今年の傾向は大学希望者が多く、OBOG懇談会でも70名程度が大学の話を聞く。
 - ・例年より大学にシフト。
 - ・ 就職希望人数40数名 (専門学校希望から流れてくる)。
 - ・昨年度、関大、龍谷に一般入試で通った生徒がいた。
 - ・追手門大学の新しいアサーティブ(大手門大学独自のAO入試)の形で 昨年8名から10名に増加した。
 - ・就職率1次で80パーセント → 就職状況は入りやすくなっている
 - ・就職では、2、3回とチャレンジし、学校推薦で希望する生徒の面倒を最後まで見ることができた。

【協議事項】

(1) 本年度の重点目標と取り組みについて(國守)

中間目標として

- ①学びなおしとしての「わかる喜び」、「学ぶ意欲」を喚起する授業の確立
- ②希望進路の実現のためのキャリア教育の発展
- ③生徒指導と相談体制の充実
- ④エンパワメントスクールとしての広告活動の充実

(2) 平成29年度教科書選定事務について(上原口)

教科書選定委調査委員会(教科主任、教頭、教務主任、首席)を中心に選定する。